

《13》クロガネモチ(黒鉄騎)

モチノキ科

おやしる公園の北の小高い広場に、小球形の実を枝にたわわに付けた常緑高木がみられます。

クロガネモチ(黒鉄騎)の木です。葉はツバキに似て皮質で、葉の縁はギザギザ(全縁)は無く、楕円形をしており、互生して付いています。

名前は、葉の柄と若枝が黒紫色(クロガネ色)をしており、モチノキ科であることから付けられました。

赤い実を食べる鳥が来て、その糞で種が遠くへ運ばれて繁殖します。

春に花を咲かせ、秋に真っ赤な実を付ける。実の鑑賞時期は十月から二月と長期ですが、この木は雌雄異株でオスの木とメスの木があり、オスの木には花は咲いても実はならず、メスの木も近くにオスの木がないと結実しません。名前に「カネモチ」という言葉が入っていることから縁起が良い木とされています。

